

窓口業務拡充事業



福祉部 市民窓口課

味岡支所・篠岡支所・北里支所

1 予算額 47,477千円

2 目的及び効果 窓口での取扱業務を拡充し、本庁舎窓口の混雑緩和と市民の利便性向上を図ります。

3 事業概要

(1) 篠岡支所、味岡支所及び北里支所業務の拡充

平成30年10月から、篠岡支所（東部市民センター内）、令和2年10月から、味岡支所（味岡市民センター内）及び北里支所（北里市民センター内）において国民健康保険、後期高齢者医療制度、国民年金、子ども医療、児童手当に関する受付と交付業務を行い、窓口業務を拡充しました。【一部の業務の取扱いは除く】

令和3年度においても引き続き実施し、各支所における利便性向上を図ります。

(2) 休日窓口の実施

平成30年5月から、市民窓口課において実施している休日窓口について、平成31年4月より、開庁日時を毎週日曜日午前8時30分から午後5時15分とするとともに、市税及び税外収入の収納業務を追加しました。

令和3年度においても引き続き実施し、休日における窓口業務サービスの向上を図ります。



充実

マイナンバーカード交付促進事業



福祉部 市民窓口課

味岡支所・篠岡支所・北里支所

1 予算額 67,926千円

2 目的及び効果 デジタル社会の早期実現に向け、マイナンバーカードの様々な利活用が検討される中、令和3年3月から健康保険証としての利用が開始されます。デジタル社会の基盤となるマイナンバーカードのさらなる普及を図るため、マイナンバーカードの円滑な申請・取得の促進を図ります。

3 事業概要

(1) 申請受付及び交付体制の強化

本庁舎1階フロアの申請受付専用ブースを引き続き設置し、マイナンバーカード申請サポートを行います。また、マイナンバーカードを交付するための機器の増設や会計年度任用職員を増員し、マイナンバーカードの交付体制を強化します。

(2) 市内商業施設や企業等への出張申請受付

職員が市内商業施設や企業、市民団体等へ出向き、マイナンバーカードの申請を一括して受け付けます。



新規

課題提案型実証事業

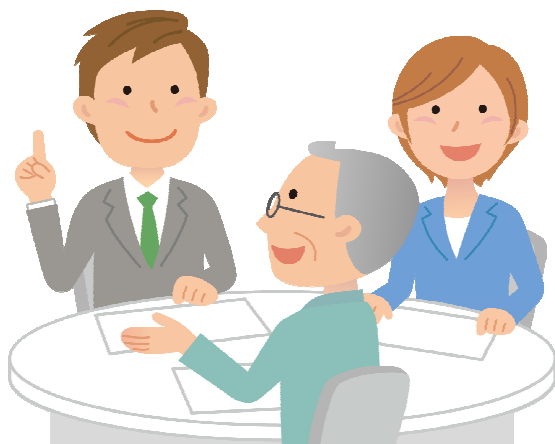


市長公室 行政改革課

1 予算額 1,500千円

2 目的及び効果 事業者等のIT技術等を活用し、地域課題や行政課題を解決できるか検証を行います。

3 事業概要 令和3年度は実証事業のテーマを選定するため、庁内向けの説明会を行い各課から課題を募集し、内容についてヒアリングを行うなどテーマの絞り込みを行います。



新規

コミュニケーションツール導入事業



市長公室 行政改革課

1 予算額 845千円

2 目的及び効果 LGWAN回線で利用できるチャットツールを活用して、業務内容、業務体制に合ったコミュニケーション手段の導入によるコミュニケーションコストの削減を目指します。

〔※LGWANとは、地方公共団体の組織内ネットワークを相互に接続し、高度情報流通を可能とする通信ネットワークのこと。〕

3 事業概要 おくやみコーナー等他部署との調整が必要な業務やテレワーク中の職員と連絡調整のため、同時に多人数で速やかに情報共有が行えるチャットツールの導入をします。



充実

納税推進事業



総務部 収税課

1 予算額 7,539千円

2 目的及び効果 市税等の収納率向上のため、収納環境の拡充を図り、納付の方法と機会を充実させることで、市民の納付の利便性を高めます。

3 事業概要

○電話や文書等による催告

○口座振替受付サービス

市役所窓口等にて金融機関のキャッシュカードによる口座振替受付を行い、口座振替の推進に努めます。

○地方税共通納税システム

令和元年10月から運用が開始された地方税共通納税システムでの事業所等による電子納付を推進します。

○**充実** スマートフォン決済アプリの導入

令和2年度に運用を開始したスマートフォン決済アプリ「PayB」に続き、令和3年度中に新たに「PayPay」「LINEPay」を活用した市税等の納付を開始します。

【「PayB」「PayPay」「LINEPay」による納付の対象種目】

市県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、
軽自動車税(種別割)、国民健康保険税(普通徴収)、
介護保険料(普通徴収)、後期高齢者医療保険料(普通徴収)

